



〔編集・発行〕  
侍浜町振興協議会  
侍浜市民センター  
(☎0194-58-2110)

〔裏面記事〕

- ・侍浜老ク連 英会話に初挑戦
- ・向町「第二回収穫祭・クリスマス会」開催
- ・侍浜柔道教室 稽古始及
- ・侍浜開式 市民体育大会 侍浜町総合第三位に!
- ・久慈市民体育大会 侍浜町総団子作り及びそ
- ・みずき 団子作り及びそ
- ・みずき 団子作り及びそ

# 侍浜町振興協議会

## 平成30年 新年交賀会開催

平成三十年一月十四日(日)午前十一時から毎年恒例の侍浜町新年交賀会が侍浜市民センターで開催された。

開会に続き、西村秀雄振興協議会会長が「新年おめでとう」を述べ、新年交賀会に中居副市長様はじめ多数の来賓の出席を賜り感謝申し上げま

す。さて、昨年の侍浜地域について少し振り返ってみたいと思います。毎年広報委員会が行っている侍浜町五大ニュースでは、第一位は堀切地区メガソーラー発電の工事着手、第二位は越戸俊男さんの久慈市初の「緑白綬有功章の受章、第三位は



今年が戌年です。戌年は西年の取入れの後、次にむけた芽生えの準備の年とも言われています。昨年四月から侍浜公民

館に代わって市民センターが設置されました。市内の一部地域では、市民センターの管理運営を地域で担う方向に進んでいるところがあります。市民センターを侍浜地域としてどうするか、いよいよ問われてくると思われま

す。続いて久慈義昭侍浜振興協議会顧問からは「侍浜福祉会を設立して十年目となります。幼老福祉の充実を掲げ取り組んできましたが、町民の皆様のおかげでこれまでやってこられました。

現在侍浜保育園には定員六十人に対し七十人の園児が在籍しています。デイサービス利用者は毎日十五名程度ですが昨年より五名ほど多い。サービス付き高齢者住宅の利用者がデイサービスを利用してくれている状況です。サービス付き高齢者住宅の利用についてもお願いいたします。

侍浜福祉会では十二月に「年忘れの会」を開催しましたが、侍浜郵便局長や侍浜駐在所長のマジックショー等も披露していただき盛況に開催することができました。

今年一年が最高の年になるよう祈念し挨拶いたします。」と話されました。引き続き、桑田鉄男久慈市議の乾杯の発声後、和やかな雰囲気の中、地域振興の話題等話が弾んでいました。

# 横沼町内会・冬のイベント盛んに

### 何年ぶり? 「あんもっこ行事」復活

「地域のにぎわい、みんなを考え、みんなでささえ合おう」をテーマに地域活性化を図るべく、冬の行事を実施しました。

#### ① 民泊モニターツアー

十二月十七日、関東方面からのツアー客を迎えての総勢八十名による「歓迎! 屋敷交流会」を遠藤市長や西村振興協議会会長も参加し開催し、侍プロジェクトで習得した技を發揮し、十

② 元朝参りと初日の出を迎えるイベント  
新年元旦の0時からの横沼金毘羅神社参拝者にお神酒とお年玉を「浜っこカフェ」では甘酒とお菓子のふるまいをしながら「初日の出」を八時頃まで待つも残念! 雲の中

③ 新年会とサロン  
一月十日、金毘羅神社春祭り直会、新年会、サロンを開催。浜ならではの豪華料理(アワビの姿焼き、マグロ、イクラ、ナマコ、焼き鳥など)に小学生の「ヨサコイ」と何年ぶりか



# まごころサリタ大作戦

侍浜中学校では、まごころサリタ大作戦を生徒会活動の一環として、お世話になっ

この活動は二〇〇九年から毎年取り組んでいるもので、今回は依頼のあった高齢者のお宅や公民館、保育園など十一か所をグループ毎に訪問し、窓ふきや清掃の活動を行いました。作業だけに徹するのではなく依頼者の方々と会話をするなど、地域の方々の交流を大事にしなが

活動を通して、ご協力してくださった地域の方々への感謝の気持ちと、一つ一つ丁寧に『真心』を込めてこれからも取り組んでいきたいと思



侍浜中学校では、まごころサリタ大作戦を生徒会活動の一環として、お世話になっ

活動を通して、ご協力してくださった地域の方々への感謝の気持ちと、一つ一つ丁寧に『真心』を込めてこれからも取り組んでいきたいと思

# お知らせ

〇二月(如月)

- ・二日 市内中学校リダー交流会
- ・三日 節分
- ・四日 立春
- ・六日 侍浜中フレッション
- ・七日 侍浜小学校新入生体験入学
- ・十一日 建国記念の日
- ・十〇〜二一日 生涯学習のつどい&市民大会
- ・一二〜一九日 侍浜小家庭学習強化週間
- ・一四日 聖バレンタインデー
- ・一四日 侍浜地区健康相談日
- ・一四日 確定申告受付
- ・一四日 侍浜小学校参観日・思春期講演会
- ・一六日 侍浜小携帯学習会
- ・一六日〜三月一日 確定申告受付(市役所本庁)
- ・二二日 侍浜中臨時生徒総会
- ・二三日 侍浜小学校六年生を送る会
- ・二三日 侍浜中ダンスコンテスト

英語学習 ポケ防止に効果

侍浜老ク連 英会話に初挑戦

侍浜老人クラブ連合会（桑田和雄会長、会員百六十八名）では、一月十九日、新年会・八十歳の熟年式に先立ち、新春講演会「高齢者でもできるはず！英会話」と題し、新春講演会を開きました。出席会員約七十名はさつそく英会話に挑戦。



講師は、久慈市国際交流員の蒲野裕子さん。自前テキストやブレ支援ボードを使って和やかにスタート。蒲野先生は、英語学習は、脳の水泳ともいわれ、運動に適している。なによりポケ防止に効果がある。そのことを聞いた会員からは、身近な英語八十の読み方、発音に熱心にチャレンジ。講師の「ベリーグッド」の連発に会員らは気をよくし、熱気にあふれた講演会となりました。

久慈市内在住外国人百七十九人。今後は市内での生活に必要な情報を多言語化（パンフレット、冊子、看板等）を提供するとしています。これを使うことにより外国人との会話も弾みそうです。



向町 第三回収穫祭・クリスマス会 開催

昨年末の十二月二十四日、「向町第二回収穫祭・クリスマス会」が四十数名参加し、向町公民館で開催された。



七月から久慈秀夫実行委員長を中心に、地域の老若男女問わず楽しく過ごし、自分の住んでいる所へ愛着を深め、子どもたちには侍浜地区の良さを感じてもらい、未長く住みたいと思うことを期待し、思い出として残り、人口減少が少しでも解消されればと願い取り組んできた。内容は一部から三部に分けて構成された。

第一部「収穫祭」準備 すべての人に名札を付けて子供たちにも名前がわかるようにし、役割分担を決め自分の役割を責任持って実行。

第二部「クリスマス会」スペシャルゲストでアレクサンダー教会から聖歌隊の皆さんも参加。「きよしの夜」等を参加者全員で歌った。

第三部「パーティー・プレゼント」室内では大人がカラオケ等で楽しんでる間、表に飾られたクリスマスツリーの下ではサンタクロースが子供一人一人にプレゼントを手渡した。参加した子供から「高校生になっても参加したい。」との声があり、この企画の成功を喜んだ。

平成三十年 侍浜柔道教室 稽古始及び鏡開式



一月六日（土）に「平成三十年侍浜柔道教室稽古始及び鏡開式」をふれあい交流センター及び侍浜市民センターで行いました。寒さが厳しく、今年初めての稽古ということもあり、ランニング、準備体操等で念入りに体を温めてから稽古をし、その後紅白行われた。

試合を行いました。保護者が見守る中、教室生はこれまで練習してきた技を互いに掛け合い、白熱した試合が繰り広げられました。試合後、侍浜市民センターに場所を移して鏡開式を行いました。教室生は慣れない手つきながら杵で臼の餅を力強くつき、つきたの餅を雑煮にしてもらっ



餅をつき、つきたの餅を雑煮にしてもらっ

みずき団子作り及びそば打ち体験

一月十五日（月）に「みずき団子作り及びそば打ち体験」を侍浜市民センターで行いました。この事業は、侍浜市民センターの主催、侍浜町振興協議会健全育成部及び侍浜町老人クラブ連合会の共催により例年開催しているものです。

「岩手県食の匠」に認定されている田中和子さん及び大向ヨシエさんを講師に迎え、侍浜町老人クラブ連合会員の協力のもと、指導いただきました。みずき団子作りでは、赤、白、青の三色の団子を作り、願いを書いた短冊と共にみずきの枝にきれいに飾り付けました。そば打ち体験で

は、そばをこねたり切ったりする作業を体験し、煮干しだしのつゆに入れておいしくいただきました。終了後、飾り付けをしましたみずきを侍浜郵便局に運び、局内に飾っていただきました。みずき団子作りは、五穀豊穡を祈る小正月行事として古くから行われてきた伝統行事ですので、今後も継続して実施し、後世に継承していきたいものです。ご協力いただいた皆様には紙面をお借りして感謝申し上げます。



侍浜町総合第二位に！

平成二十九年十二月二十三日に久慈ランドホテルで第十二回久慈市民体育大会の総閉会式（表彰式）が行われた。五月十四日の総合開会式後のママさんバレーボール競技を皮切りに十月十五日のユニカール競技まで十三競技にわたり熱戦が繰り広げられた市民体育大会は、山形地区が優勝を飾り、侍浜町は第三位で、二大会ぶりの入賞となった。



Table with 11 columns: 地区体協名, 総合順位, 総合得点, ママさんバレー, ゲートボール, バドミントン, 軟式野球, ソフトテニス, 卓球, サッカー, ソフトバレー, バスケ, 総得点. Rows include 山形地区, 小久慈町, 侍浜町, etc.

今回の入賞は、各競技担当である体育役員らの地道な努力と、参加した町民皆様の日々の鍛錬の賜物と思わ

※13は、1位13点